



2024年11月14日

各位

会社名 ノイルイミュン・バイオテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 玉田 耕治
(コード番号：4893 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 永井 寛子

ir@noile-immune.com

業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、以下のとおり、2024年12月期(2024年1月1日～2024年12月31日)の業績予想を公表します。

なお、当社は、これまで業績予想を公表していなかったため、増減額及び増減率は前期実績に対する数値を記載しております。

1. 2024年12月期の業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(単位：百万円)

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2023年12月期)	316	△775	△1,127	△1,130	△27円25銭
業績予想(B) (2024年12月期)	7	△1,099	△991	△994	△22円97銭
増減額(B-A)	△309	△323	135	135	
増減率(%)	△97.6%	—	—	—	

2. 業績予想の概要

2024年12月期(以下、「当期」)において、当社は、既存のパートナーとのプロジェクトの進捗、新たなパートナーとの提携や、自社創薬事業にかかるパイプラインの優先順位の整理などにより業績に与える未確定な要素が多いことから、業績予想につきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難な状況と考えており、開示を控えておりました。

しかしながら、当期中における収益計上に至る既存のパートナーとのプロジェクトの進捗および新たな提携の発生が蓋然性が低下し、一方で自社創薬事業におきましては、当社の最優先開発品目であるNIB103の開発に取組み、タカラバイオ株式会社との間でNIB103の共同開発に関する提携を行いました。本提携により、国内におけるNIB103の製造体制を確立すると同時に、今後の開発のさらなる効率化、加速化を進めることとなりました。また、パイプラインの優先順位の変更に伴う当初の開発委託先との契約解消などの調整が完了しました。その結果、今後の費用計上の精査にも進捗があったことから通期業績予想を開示することを決定いたしました。

当期、事業収益については7百万円(前年同期比97.6%減少)、営業損失は1,099百万円(前年同期は775百万円の営業損失)、経常損失は991百万円(前年同期は1,127百万円の経常損失)、当期純損失は994百万円(前年同期は1,130百万円の当期純損失)を見込んでおります。

(注)「2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」は2024年11月14日に開示を予定しております。

以上